

## 人権啓発事業についてのアンケート集計結果

県では、平成13年4月に「滋賀県人権尊重の社会づくり条例」を施行し、すべての人の人権が尊重される豊かな社会づくりをめざして、人権に関する様々な啓発活動に取り組んでいます。今後、より効果的な人権啓発を行うため、アンケート調査を実施しました。

★調査時期	平成29年1月	
★対象者	県政モニター	395 人
★回答数	337 人	(回収率 85.3 %)
★担当課	人権施策推進課	

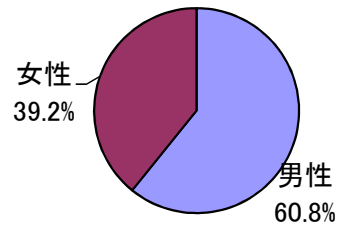
※四捨五入により割合の合計が100.0%にならない場合があります。

### 【属性】

#### ◆性別

	人数(人)	割合(%)
男性	205	60.8
女性	132	39.2
合計	337	100.0

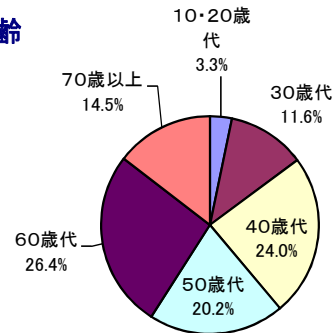
#### 性別



#### ◆年齢

	人数(人)	割合(%)
10・20歳代	11	3.3
30歳代	39	11.6
40歳代	81	24.0
50歳代	68	20.2
60歳代	89	26.4
70歳以上	49	14.5
計	337	100.0

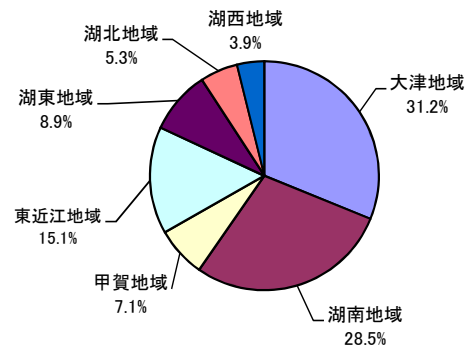
#### 年齢



#### ◆地域

	人数(人)	割合(%)
大津地域	105	31.2
湖南地域	96	28.5
甲賀地域	24	7.1
東近江地域	51	15.1
湖東地域	30	8.9
湖北地域	18	5.3
湖西地域	13	3.9
計	337	100.0

#### 地域



**問1**

次の(ア)～(シ)の方法で行った人権啓発について、

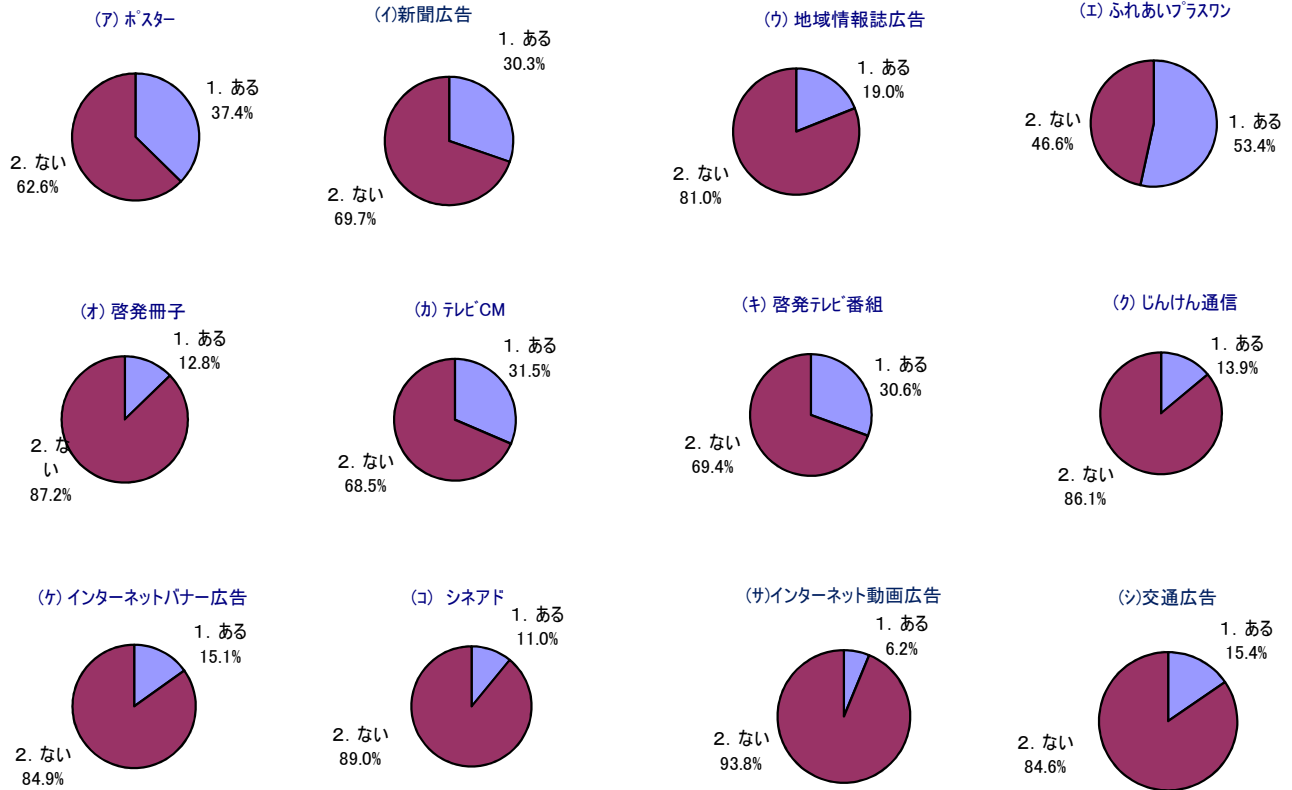
- (1) 今年度、これらを見たり聞いたり、または読んだりしたことがありますか。
- (2) (1)で「1. ある」を選択された方は、それが「人権」について考えるきっかけとなりましたか。
- (3) (1)で「1. ある」を選択された方は、それが「人権」について何か行動するきっかけとなりましたか。
- (4) 今後もこのような啓発を行うべきだと思いますか。

(1) 見たり聞いたり、または読んだりしたことがありますか。(それぞれ回答チェックは1つだけ)

	(ア)ポスター		(イ)新聞広告		(ウ)地域情報誌広告		(エ)ふれあいプラスワン	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1. ある	126	37.4	102	30.3	64	19.0	180	53.4
2. ない	211	62.6	235	69.7	273	81.0	157	46.6
計	337	100.0	337	100.0	337	100.0	337	100.0

	(オ)啓発冊子		(カ)テレビCM		(キ)啓発テレビ番組		(ク)じんけん通信	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1. ある	43	12.8	106	31.5	103	30.6	47	13.9
2. ない	294	87.2	231	68.5	234	69.4	290	86.1
計	337	100.0	337	100.0	337	100.0	337	100.0

	(ケ)インターネットバナー広告		(コ)シネアド		(サ)インターネット動画広告		(シ)交通広告	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1. ある	51	15.1	37	11.0	21	6.2	52	15.4
2. ない	286	84.9	300	89.0	316	93.8	285	84.6
計	337	100.0	337	100.0	337	100.0	337	100.0

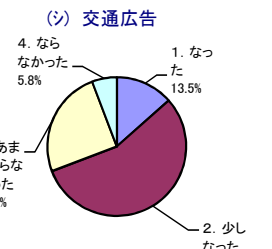
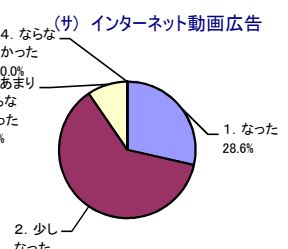
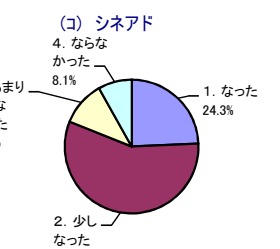
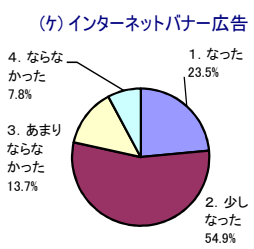
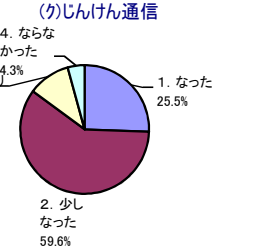
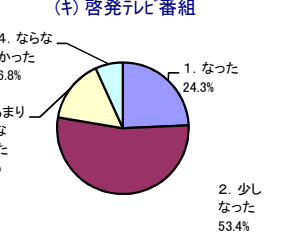
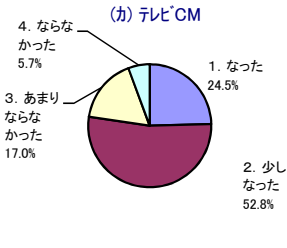
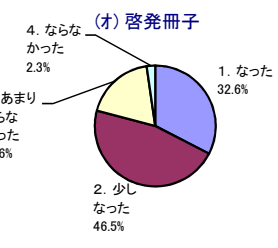
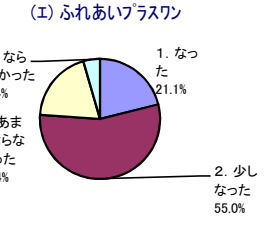
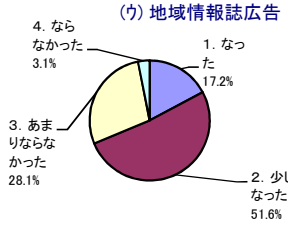
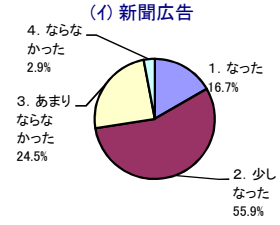
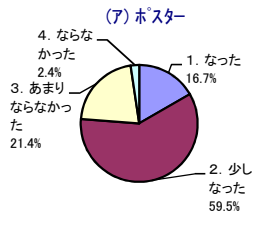


(2)「人権」について考えるきっかけとなりましたか。〔問1-(1)で「1. ある」を選択された方のみ回答〕(それぞれ回答チェックは1つだけ)

	(ア)ポスター		(イ)新聞広告		(ウ)地域情報誌広告		(エ)ふれあいプラスワン	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1. なった	21	16.7	17	16.7	11	17.2	38	21.1
2. 少しなった	75	59.5	57	55.9	33	51.6	99	55.0
3. あまりならなかった	27	21.4	25	24.5	18	28.1	35	19.4
4. ならなかった	3	2.4	3	2.9	2	3.1	8	4.4
計	126	100.0	102	100.0	64	100.0	180	100.0

	(オ)啓発冊子		(カ)テレビCM		(キ)啓発テレビ番組		(ク)じんけん通信	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1. なった	14	32.6	26	24.5	25	24.3	12	25.5
2. 少しなった	20	46.5	56	52.8	55	53.4	28	59.6
3. あまりならなかった	8	18.6	18	17.0	16	15.5	5	10.6
4. ならなかった	1	2.3	6	5.7	7	6.8	2	4.3
計	43	100.0	106	100.0	103	100.0	47	100.0

	(ケ)インターネットバナー広告		(コ)シネアド		(サ)インターネット動画広告		(シ)交通広告	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1. なった	12	23.5	9	24.3	6	28.6	7	13.5
2. 少しなった	28	54.9	21	56.8	13	61.9	29	55.8
3. あまりならなかった	7	13.7	4	10.8	2	9.5	13	25.0
4. ならなかった	4	7.8	3	8.1	0	0.0	3	5.8
計	51	100.0	37	100.0	21	100.0	52	100.0

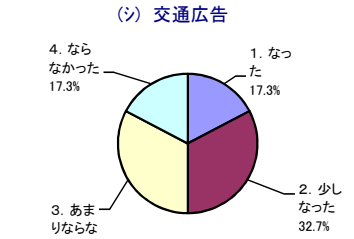
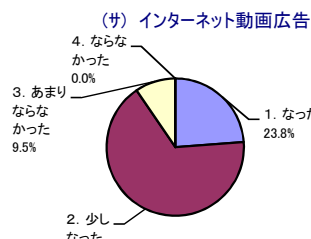
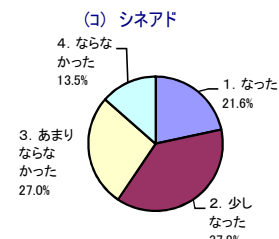
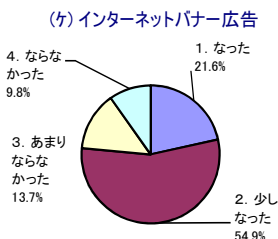
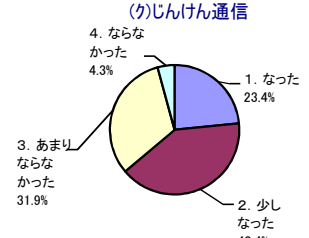
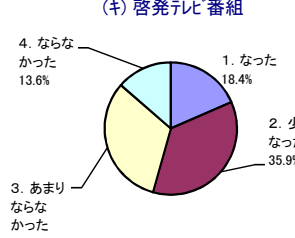
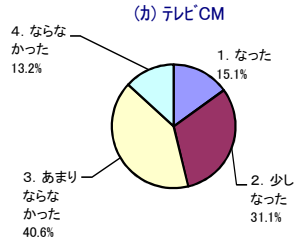
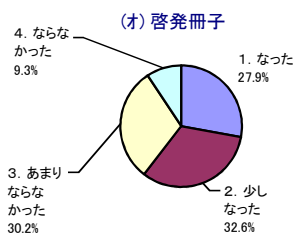
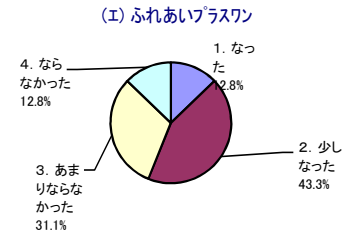
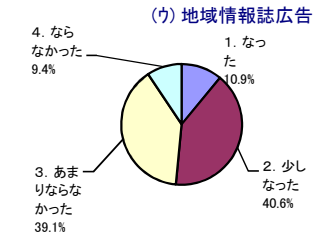
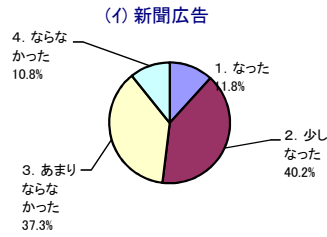
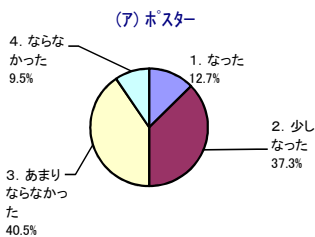


(3)「人権」について何か行動するきっかけとなりましたか。[問1-(1)で「1. ある」を選択された方のみ回答](それぞれ回答チェックは1つだけ)

	(ア)ポスター		(イ)新聞広告		(ウ)地域情報誌広告		(エ)ふれあいプラスワン	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1. なった	16	12.7	12	11.8	7	10.9	23	12.8
2. 少しなった	47	37.3	41	40.2	26	40.6	78	43.3
3. あまりならなかった	51	40.5	38	37.3	25	39.1	56	31.1
4. ならなかった	12	9.5	11	10.8	6	9.4	23	12.8
計	126	100.0	102	100.0	64	100.0	180	100.0

	(オ)啓発冊子		(カ)テレビCM		(キ)啓発テレビ番組		(ク)じんけん通信	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1. なった	12	27.9	16	15.1	19	18.4	11	23.4
2. 少しなった	14	32.6	33	31.1	37	35.9	19	40.4
3. あまりならなかった	13	30.2	43	40.6	33	32.0	15	31.9
4. ならなかった	4	9.3	14	13.2	14	13.6	2	4.3
計	43	100.0	106	100.0	103	100.0	47	100.0

	(ケ)インターネットバナー広告		(コ)シネアド		(サ)インターネット動画広告		(シ)交通広告	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1. なった	11	21.6	8	21.6	5	23.8	9	17.3
2. 少しなった	28	54.9	14	37.8	14	66.7	17	32.7
3. あまりならなかった	7	13.7	10	27.0	2	9.5	17	32.7
4. ならなかった	5	9.8	5	13.5	0	0.0	9	17.3
計	51	100.0	37	100.0	21	100.0	52	100.0

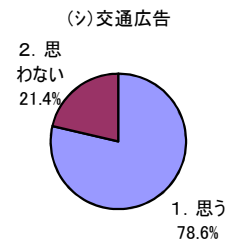
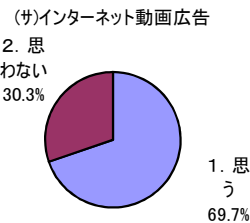
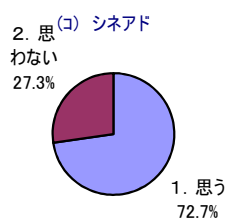
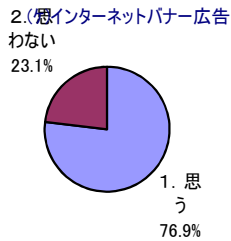
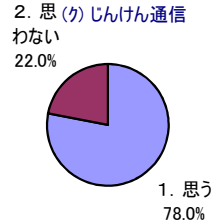
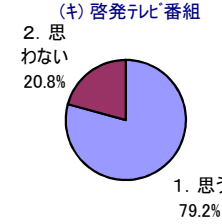
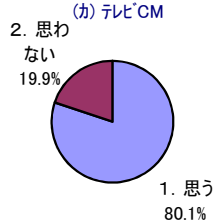
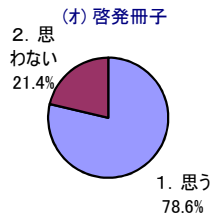
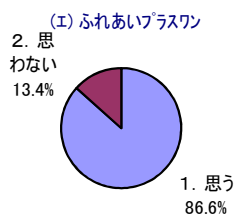
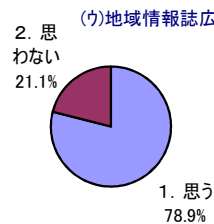
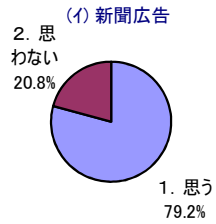
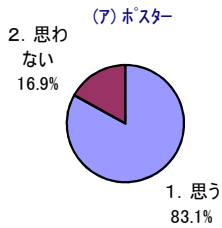


(4) 今後もこのような啓発を行うべきだと思いますか。(それぞれ回答チェックは1つだけ)

	(ア)ポスター		(イ)新聞広告		(ウ)地域情報誌広告		(エ)ふれあいプラスワン	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1. 思う	280	83.1	267	79.2	266	78.9	292	86.6
2. 思わない	57	16.9	70	20.8	71	21.1	45	13.4
計	337	100.0	337	100.0	337	100.0	337	100.0

	(オ)啓発冊子		(カ)テレビCM		(キ)啓発テレビ番組		(ク)じんけん通信	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1. 思う	265	78.6	270	80.1	267	79.2	263	78.0
2. 思わない	72	21.4	67	19.9	70	20.8	74	22.0
計	337	100.0	337	100.0	337	100.0	337	100.0

	(ケ)インターネットバナー広告		(コ)シネアド		(サ)インターネット動画広告		(シ)交通広告	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
1. 思う	259	76.9	245	72.7	235	69.7	265	78.6
2. 思わない	78	23.1	92	27.3	102	30.3	72	21.4
計	337	100.0	337	100.0	337	100.0	337	100.0



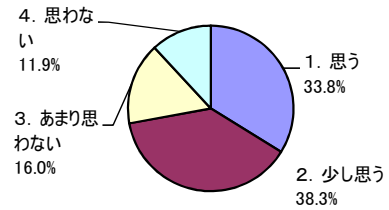
**問2**

県では、市町や関係機関・団体とともに、9月の同和問題啓発強調月間と12月の人権週間に、駅や量販店等で街頭啓発を行いました。このような街頭啓発は人権問題についての関心や理解を深めるために効果的だと思いますか。  
(回答チェックは1つだけ。n=337)

	人数(人)	割合(%)
1. 思う	114	33.8
2. 少し思う	129	38.3
3. あまり思わない	54	16.0
4. 思わない	40	11.9
計	337	100.0

**街頭啓発**

人権問題についての関心や理解を深めるために効果的だと思いますか。



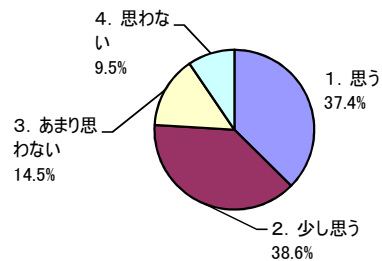
**問3**

(1) 県では、毎年、県民参加型の人権啓発イベント「じんけんフェスタしが」を開催しています。この催しは人権問題についての関心や理解を深めるために効果的だと思いますか。(回答チェックは1つだけ。n=337)

	人数(人)	割合(%)
1. 思う	126	37.4
2. 少し思う	130	38.6
3. あまり思わない	49	14.5
4. 思わない	32	9.5
計	337	100.0

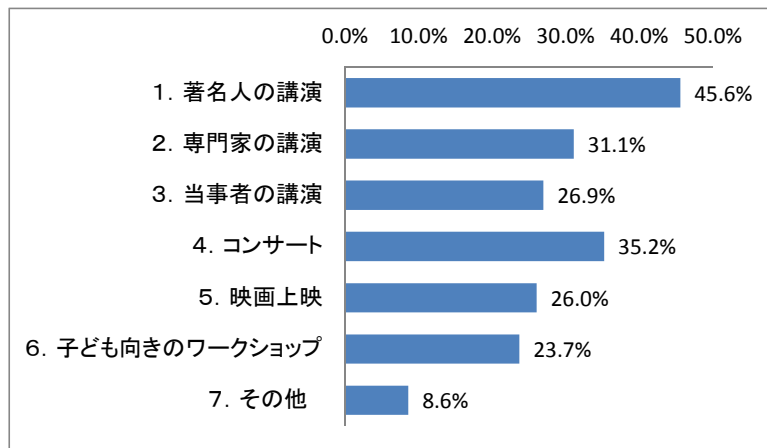
**じんけんフェスタしが**

人権問題についての関心や理解を深めるために効果的だと思いますか。



(2) 人権に関連したどのような内容であれば参加したいですか。(回答チェックはいくつでも。n=337)

	人数(人)	割合(%)
1. 著名人の講演	154	45.6%
2. 専門家の講演	105	31.1%
3. 当事者の講演	91	26.9%
4. コンサート	119	35.2%
5. 映画上映	88	26.0%
6. 子ども向けのワークショップ	80	23.7%
7. その他	29	8.6%



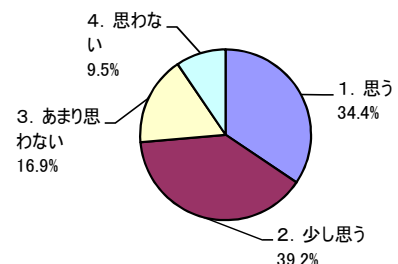
**問4**

県では、スポーツ組織と連携した啓発活動を行うことで、幅広い層の方々に人権について考えていただこうと、プロバスケットボールチーム「滋賀レイクスターズ」(bjリーグ) および実業団バレーボールチーム「東レアローズ」(V・プレミアリーグ女子)、との連携事業を実施しています。この事業は人権問題についての関心や理解を深めるために効果的だと思いますか。(回答チェックは1つだけ。n=337)

	人数(人)	割合(%)
1. 思う	116	34.4
2. 少し思う	132	39.2
3. あまり思わない	57	16.9
4. 思わない	32	9.5
計	337	100.0

**スポーツと連携した啓発**

人権問題についての関心や理解を深めるために効果的だと思いますか。



**問5**

県では、人権啓発キャラクター「ジンケンダー」を制作し、紙面への挿絵、TV番組放送、イベント出演など、広く活用することで、より親しみやすい啓発となるよう取り組んでいます。このようなキャラクターを活用した啓発活動は、人権問題についての関心や理解を深めるために効果的だと思いますか。  
(回答チェックは1つだけ。n=337)

	人数(人)	割合(%)
1. 思う	126	37.4
2. 少し思う	129	38.3
3. あまり思わない	50	14.8
4. 思わない	32	9.5
計	337	100.0

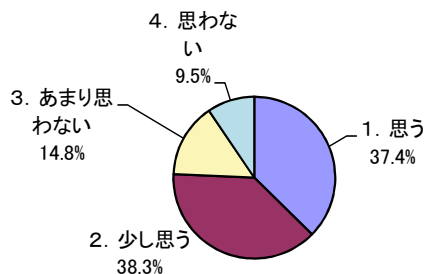
**問6**

県では、幅広い層の人に人権について考えていただく、多くの人が集まる場所に出かけ、ジンケンダーとふれあうステージショーや人権についての紙芝居を上演する「人権ふれあい啓発事業」を実施しています。この催しは、人権問題についての関心や理解を深めるために効果的だと思いますか。(回答チェックは1つだけ。n=337)

	人数(人)	割合(%)
1. 思う	118	35.0
2. 少し思う	132	39.2
3. あまり思わない	56	16.6
4. 思わない	31	9.2
計	337	100.0

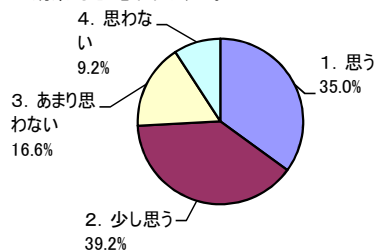
**滋賀県人権啓発キャラクター「ジンケンダー」**

「人権」について考えるきっかけとなりましたか。



**ふれあい啓発事業**

人権問題についての関心や理解を深めるために効果的だと思われますか。



## 問7

今後、より効果的な人権啓発を実施していくためのご提案・ご意見があればお聞かせください。(問1～7までにお答えいただいた理由や今後さらに活用すべき媒体、新しい手法、改善点など)(任意)

(回答をいただいたご意見の中から、一部をご紹介します。)

- ・この様な活動は今後も大変必要ではないかと思われま。上記の様な色々な視点で今後も取り組んで頂きたいと思いま。
- ・差別する心は誰にもあるものです。それだけに、それをしてはならないという社会運動は継続していくことで効果が出てくるものと思いま。今後、機会をとらえて、私も啓発活動に参加して行きたいと思いま。
- ・いい話は三日もすれば忘れられてしまい、大きな感動は涙とともに流れてしまうように思えて仕方ありません。一つづつ「一緒にこうしましょう」と繰り返し言いつけないとみんなの行動とならないのではないですか。
- ・外国人が滋賀県を訪れる機会はますます多くなると考える。更に、経済の成長に伴い格差が広がっている。どんな状況においても私たちは平等であり心の底から差別がない状況にしておきたいと思いま。そのためには常に勉強が必要です
- ・継続することが大事だと思う。数回で辞めると、もう人権のことはどうでもよいのか、と忘れがちになってしまうので。
- ・人権啓発は幼少期から考えさせる事が必要だと思いますので、子供たちにも分かりやすく親しみやすい内容にするべきです。アニメや映像を使って伝える事が効果的ではないでしょうか。
- ・人権啓発のために、多様なメディアを活用されていることが分かりました。ただ、それぞれが連携していないように思いま。また、深く知りたい、何か貢献したいと思うような人には、広告のような形ではなく、しっかりとしたセミナー、講座が必要だと思います。
- ・ポスターやCMを見ただけでは行動を変えるまで至らないように思う。が、考えるきっかけにはなるし、子供たちが「これ何？」と問いかけてくれれば、周囲の大人がしっかり説明するためにも理解し、行動をともにする必要があり、よいと思う。子供がきっかけになると思われるので、子供向けのものであったり、著名な方の講演や、目の前で街頭啓発活動が心に響くと思う。
- ・人権については、学校教育以前に家庭教育での意識付けが大切ではないかと考えま。
- ・人権啓発の媒体はこんなにあったのかと、意外と気付いていない自分に気付きました。しかし、それだけ、ポスター等、目立ちすぎているというか、いい意味で他と馴染んでいるのかと思いま。目立ちすぎも、うっとおしく感じると思うので、ふと目にした時に、人権の大切さを思い出せるような内容であってほしいと思いま。
- ・子供の時の教育が一番有効と考えるので、小学校、中学校を対象とした啓蒙活動に力を入れると効果的と思いま。
- ・ユーチューブなどの短編動画での説明は若い人向けには、効果があると思いま。
- ・専門家だけでなく、当事者の体験談が効果的では。特にスポーツ選手など、子供が尊敬する大人が訴えることが子供たちの心に響くのでは。
- ・本当に落込んでいる人にとって、図画・映像で訴えかけても響かないと思う。本人の心に届く近づき方が必要。
- ・キャラクターがいるとつきやすいです。親子一緒にや、子ども向けのイベントや取り組みがあると参加したいです。
- ・心ある人がイベントなどに参加していることが多い。本当に見てほしい人にはなかなか届いていない。
- ・人権教育も昔とはだいぶ変わって来ていると思いま。人として誰もが気持ち良く暮らせる世界になるよう、特に子ども達にうまく伝えていけるようお願いしたいです。
- ・このような課題には、地道な継続が大切だと思います。効果が、出るには時間もかかりますが、努力していきたいです。
- ・人権は人が生きていくうえで根本的に大事な事。年少の頃から間違った事を教えないようにする事が大事と思われる。あらゆる媒体を使って教えていく事だと思います。
- ・人権啓発活動は、長い時間必要なため継続的な情報提供がかかせないと思いま。ただ費用対効果を年度で十分に検討する必要があります。